

中央地区イベントカレンダー 12月～2月

料金表示のないものは無料です

おでかけスケッチ講座

12/3(水)
13:00～17:00
場所:旧尼崎紡績本社事務所
(前ユニチカ記念館)
定員:先着15人
申込:必要(11/6～)
内容:前ユニチカ記念館の見学と
講師によるスケッチ講座



中央地区まつり

12/6(土)
10:00～13:00
場所:尼崎城址公園
内容:もちの振る舞い、うどん、
ぜんざいの販売等



問合せ:尼崎市中央地域課

尼崎市東難波町2丁目14-1(梅プラザ内)
平日:9:00～17:30

☎:06-6482-1760
FAX:06-6489-9300

インスタやってます!



中央地域課では、Instagramで中央地区や梅プラザ、サンシビック尼崎に関する情報をほぼ毎日発信しています!

みんなのフォローや「いいね!」が発信の励みになっています。ぜひチェックしてみてください(^^)/

こんな感じの投稿しています! /



Instagram

第26号

2025年11月

中央ぶらぶら通信

発行
電話
FAX
尼崎市中央地域課
06-6482-1760
06-6489-9300



第26号の見どころは?

- ・地域担当職員が見つけた地域内の生き物ご紹介
- ・市民企画委員「ほっと可憐」による梅deほっと
- ・中央北・南生涯学習プラザ登録グループさんご紹介
となっています♪

回覧



ここにも、あそこにも、生き物見い～つけた！

難波の梅小校区

橋公園にはカラフルでポップな動物が！

皆さん知っていますか？

橋公園にあるポップでかわいらしいキリンやリスなどの動物たちを。今では、大人が憩うスペースや子どもたちの遊び場として愛されていますが、少し前までは、色が剥げてとてもかわいそうな姿でした。

そんな動物たちが生まれ変わったのは、公園の指定管理者（パークマネジメント尼崎）さんが、「公園の見方を変えて楽しもう！」という思いから企画したイベントがきっかけです。このプロジェクトには、尼崎市在住のアーティストさんも協力され、塗装修繕だけでなくもっと魅力的な空間の公園にしようと、遊具の下塗りからデザインまで丁寧に手掛けられました。

そして、イベント当日は事前に下書きされた動物たちを、集まった子どもたちや地域の方によって思い思いの色に塗られました。こうして動物たちは、皆の力が合わさって生まれ変わった事ができたのです。

パークマネジメント尼崎のHPでは、イベントの様子が分かる写真を見ることができます。公園で開催されるイベント情報も掲載されていますので、ご興味のある方は、ぜひチェックしてみてください♪

コミュニティ道路の「カタツムリ」に込められた想い

市内を歩いていると、街灯の上にのったカタツムリのようなモチーフを見かけることがあります。ここ梅プラザの西側の道路にも存在しますが、これは「コミュニティ道路」を示す目印になります。

コミュニティ道路とは、自動車の通行を主な目的としない道路のこと。梅プラザの西側の道路は、子どもたちの通学路になっており、歩行者にとって安全・安心・快適に過ごせる道づくりということでコミュニティ道路として認定されています。

「カタツムリのよう、のんびりゆっくりと走ってね」とドライバーに対する呼びかけメッセージという意味が込められているそうです。コミュニティ道路を通る際は、カタツムリを探してみてくださいね。



難波の梅小校区担当
うら



（左）難波の梅小校区担当
うら



自然がいっぱい！蓬川緑地

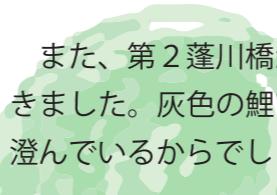


秋の夕暮れ、蓬川にかかる入江歩道橋の上から、白い鳥が凜と立っている姿を見ました。西岸寄りに、一羽だけですが、鷺でした。羽の部分が青く見えたので「アオサギ」なのでしょうか？

サギは縁起が良い鳥とされています。特に、神の使いとみなされ、幸運や豊穣の象徴と信じられています。

縁起が良いとされる理由として

忍耐と自立：水辺でじっと動かずに獲物を待つ姿から、忍耐力と自立の象徴とされています。
幸運の前兆：アオサギを「見かけること自体が幸運」と感じる人も多く、吉兆とされています。
豊穣と金運：その姿が豊穣や金運アップの兆しを意味するとも言われます。
など、があります。



また、第2蓬川橋から、たくさんの大きな鯉が泳いでいる姿も見ることができます。灰色の鯉でしたが、橋の上から確認できたということは、川の水が澄んでいるからでしょうね。



蓬川緑地には、1000本の桜、梅、バラなどの樹木の他に、一本のフェニックスがあります。

「不死鳥」ここにも、通年「鳥」をみることができます。



四季折々、自然を楽しむこと
ができる蓬川緑地の散策を
楽しんでください。



難波小校区担当
ふくい



ここにも、あそこにも、生き物見い～つけた！

竹谷小学校区

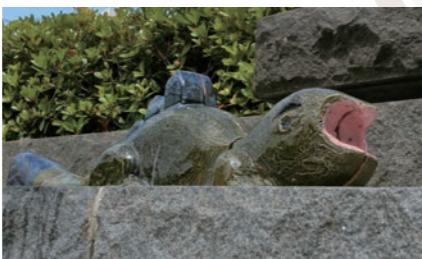
出屋敷のシンボルは恐竜



出屋敷駅北緑地にかつて大きな門の形をしたオブジェがあったことは多くの方がご存じかと思いますが、実はその門の上に2匹の「生き物」がいたことを気づいていた方は少ないかもしれません。

その名も「モンテザウルス」。

1990年に阪神出屋敷駅が建て替えられた際に、駅前の広場を「出屋敷まちのゲート」にするために出屋敷駅のシンボルとして作られたゲート。今は取り壊されてしましましたが、2匹のモンテザウルスたちは、現在ステージとして活用されている石壁の一番上に仲良く向かい合わせで出屋敷駅前を見守っています！

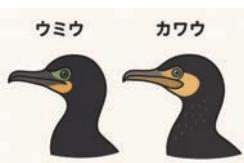


絶好の休憩場所を発見！

西向島公園のすぐ近く、蓬川を見ると何やら向こう岸近くに土管のような物が…

よく見ると何かいる…。その正体は「カワウ」

羽を広げて濡れた羽を乾かすため日光浴をしています。ちなみに「カワウ」と「ウミウ」の見分け方は顔にある黄色い模様の形と面積！皆さんも見掛けたらぜひ観察してみてくださいね。



※生成AIにより作成



竹谷小学校区担当
いくた

商店街にいた福の神！



尼崎といえば阪神タイガース。そんなイメージを作り出したのは尼崎中央三丁目商店街と言っても過言ではないでしょう。今年は9月にタイガースがリーグ優勝して大盛り上がりの商店街。尼崎中央三丁目商店街を歩いていると電光掲示板のマジックボードを下げたマスコットが上空を行き来しています。その名も「めでタイガー」。

魚の「鯛」と虎の「タイガー」を掛け合わせて生まれたキャラクターで、商店街の中では「めでタイガーの歌」も流れています。



尼崎城前にある丸型の郵便ポスト！

2019年に尼崎城が再建された記念として、シャチホコ（銀鮫）が上に乗った「シャチホコ丸型ポスト」が設置されているの知っていますか!?

天守閣の鮫瓦（しゃちがわら）を型取り約3分の1に縮小したレプリカがポストの上に鎮座しています！

現在も郵便ポストとして使用されており、定期的に収集が行われています。ポストの横には、鮫瓦の説明や設置経緯と「鮫がここから出されたお手紙を守り、幸せを運んでくれることを祈ります。」とメッセージが書かれた案内板も設置されています。

明城小学校区



甘露寺（寺町）に金色の鳳凰

甘露寺は、1490年に円誉上人源永が開いた寺院と言われ元は大物町にありましたが、尼崎城築城に伴い現在の寺町に移転されました。本堂は、宇治の平等院鳳凰堂等を参考にし、屋根に金色の鳳凰を飾る設計になったようです。

鳳凰は、古代中国に由来する想像上の靈鳥で、平和の象徴とされています。

寺町に行かれましたら、是非とも金色の鳳凰を見学してください。



鉄鋼戦士像って何？？

「鉄鋼戦士像（工業の神）」は、工業都市尼崎にふさわしいシンボルをと、尼崎ライオンズクラブが創立15周年を記念して、尼崎市に寄贈し阪神電鉄尼崎駅の中央公園内に設置されました。作者は彫刻家の胡本蟹平さんで、まるでギリシャ神話の神のような姿で逆立った太い髪が印象的です。

また、像が建つ台座には「躍進する尼崎の姿 踏みしめる大地 火と燃ゆる情熱 樟の響きもたくましく永遠に輝く繁栄の鍵は守り継がれる」と胡本作の碑文が刻まれています。

現在は、歴史博物館の前庭に移設され、工業都市尼崎のシンボル&工業の神様は、博物館のシンボルとしての意味を持つようになっています。



明城小学校区担当
みなみもと

市民企画委員「ほっと可憐」って どんなことやってるの？

「ほっと可憐(かれん)」は、今から20年ほど前(中央公民館の時代)、高齢化社会を迎える中で、地域でひきこもりがちな高齢者を地域社会へ引っ張り出そうと活動を始めました。「ほっと可憐」という名前には、文字通り「ほっとかれん」→「放ってはおけない」という思いと、温かい・ほっとするという思いも込められています。

これまで懐かしの歌をみんなで歌ったり、昔遊びをしたり、脳トレのためのゲーム会をしたり、異年齢交流ということで子どもたちのためのクリスマスイベントを企画したり、時節に応じた学習会などもしてきました。

毎月1回、定例会として集まって生存確認を兼ねてワイワイと話し合っています。このところメンバーが少なくなってきており、何とかしなければと知恵を出し合ってきました。そこで高齢者の居場所作りを考えてみようと10月からほっと可憐メンバーが中心となってプレゼンターを務め、集まった皆さんに楽しい場を提供しよう、またお茶など飲んで語らう場を作ろうということになりました。

梅 de ほっと、スタート！

それが10月7日にスタートした「梅 de ほっと（毎月第1火曜日の午後）」です。

記念すべき1回目は、ほっと可憐メンバーのきじまさんによる脳トレゲーム、10月にちなんがクイズ・・・たとえば10月は霜月、長月、神無月のどれ？や、プチ雑学など、あっという間の一時間でした。その後参加者で車座になって歓談し、楽しいひと時を過ごしました。

地域の皆さんのご参加をお待ちしています。毎月第1火曜日の午後は「梅 de ほっと」をお忘れなく。「ほっと可憐」のメンバーも募集しています。

＜今後の予定＞
12/2(火) 昭和の歌を映像で楽しむ
1/6(火) 書初め



中央北・南生涯学習プラザ 登録グループさんご紹介 vol.5

中央北

尼崎手話サークルジョイント



手話に興味のある方、手話通訳を目指す方、そして地域で活躍されている聴覚障害者の方など、いろいろなひとたちが集まって活動しています。みんなで一緒に手話での会話を楽しみませんか？見学も歓迎です！

毎週月曜日 19:00～20:45

月会費：400円



「セルフケアの方法」や「足やヘッドに特化したケア」、「アロマを使ったケア用品作り」など、気軽に取り入れやすい健康法学ぶことができます。自身のカラダを労ってあげることは大切なこと。自身のカラダを癒してみませんか？

第3水曜日 10:00～12:00

月会費：2,000円

中央南

手編みの会



編み物は細かい作業ですが、無心になれるので家でもずっと編んでいるそう。この日参加されていたみなさん、ご自身が編んだ服を着ておられました。「他にはない、世界に一つだけの物が作れる」というのが、編み物のやりがいだそうです。

第2・4木曜日 10:30～17:00

月会費：5,525円



コーラーの指示に従って8人で踊るスクエアダンス。次にどんな指示が来るか分からないので脳トレにもなり、運動にもなります。右・左・前・後と、間違えて動いてぶつかったりもしながら、皆さん笑顔で楽しそうに踊っていました。

毎週水曜日 13:30～16:30

月会費：2,000円

誰でも参加できます。
興味のある方は
中央地域課まで！

健康ラボ

